

広島大学マスタース オンライン講演会
『脱炭素社会の実現を目指す自動車のゆくえ』
(令和4年度広島大学マスタース講演会報告)

広大マスタース会員 谷本能文

2022年9月17日(土)13:30より15:00まで、広島大学名誉教授の藤井博信氏(広大マスタース幹事)に講師をお願いし、『脱炭素社会の実現を目指す自動車のゆくえ』というタイトルで、Zoomによるオンライン形式の講演会を実施した。

本講演は、極めて今日的な魅力あるテーマであり、温室効果ガスの排出量ゼロを目指す「脱炭素社会」を実現するには、どのような自動車が開発されていくかについて、最新の知識に基づいた詳しい解説であった。内容の詳細は、化石燃料の大量使用によって発生した地球温暖化、気候変動について説明の後、温室効果ガスCO₂を一切排出しない電気自動車や水素で走る燃料電池車など環境に配慮した車の現状のほか、水素とCO₂から造るメタンCH₄を燃料として走る合成燃料車(カーボンニュートラル車)についても解説された。終わりに、「地球温暖化ガスの排出量をゼロにする炭素循環型社会の実現は努力次第で夢ではない」と結ばれた。講演終了後、多くの方から活発な質問や議論があった。尚、参加申し込み47名の内、参加者は41名であり、一般の方の参加も多く関心の高さを伺わせた。



講演会終了後の記念撮影 (2022.09.17)